



「こどもまんなか」実現を



「ながさKids☆Town」の準備に励む子どもたち

「子どものため」と思ふあまり、大人の都合で子どものことを決めたり、普段の生活の中でも子どもの声を聴くことを忘れてきたりしてしまっている。一方で、子どもの声を聴くことも、子どもが話さずとも、子どもの権利擁護や親子の居場所づくりなど、携わる人がパネリストとなり、意見を交わす。

「無言や態度も声」 NPO法人子どもの権利オンパレード代表・古川 豊彦さんは言葉だけでなく、行動や無言のうちに「こどもまんなか」の表現、「こどもの声を聴く」と

子どもの声を聴こう

ココロねっこフォーラム

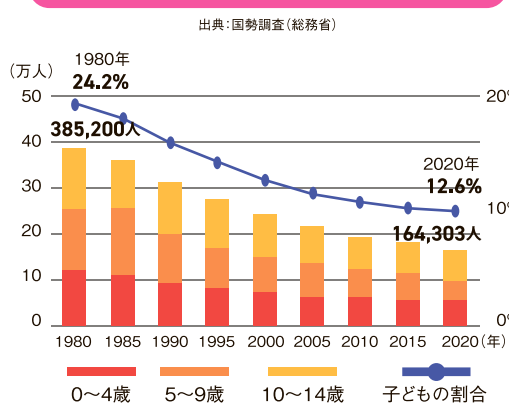
「こどもまんなか」の準備に励む子どもたち

2023年4月、こども施策を社会全体で推進していくための『こども基本法』が施行された。国の政策も「こどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取り組み・政策を社会の真ん中に据える『こどもまんなか社会』」づくりを推進することとされている。この流れの中、大人の意識も、こどもを一人の権利主体として尊重するよう変えていく必要がある。こども施策を県政の基軸と位置付けている長崎県での『こどもまんなか社会』の実現に向けた取り組みを紹介する。



ココロねっこフォーラムの様子

長崎県の子どもは人口の8分の1に減少



約40年前の子どもの数は38万人、人口の4分の1が子どもだったが、2020年は約16万人、人口の8分の1に減少する中で、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化している。

ココロねっこ新聞

長崎県



2023年4月施行

こども基本法とは

目的
子どもの権利擁護や子ども施策の総合的推進

子どもに関わる政策に子どもの意見を反映させるよう国や自治体に義務付け

基本理念(抜粋)

- 1 すべての子どもの尊重されること
- 2 すべての子どもの大事に育てられること
- 3 意見を言えたり、社会に参加できること
- 4 意見が尊重され、最善の利益が優先されること
- 5 子育て家庭への十分な支援または家庭同様の環境確保がなされること
- 6 家庭や子育てに夢を持つ社会をつくること



県大会に出場した中学生ら

素直な気持ち言葉に

「わたしの主張2023」

長崎県青少年育成県民会議などが主催する「わたしの主張2023」が8月25日、大村市のシイハットおおむらで開かれ、中学生が身近な出来事やテーマについて、素直な気持ちや考えを言葉にした。中学生は社会の一員である自覚を促し、少年に対する大人の理解を深めることが目的。地区大会などを通して12人が参加した。最優秀賞に選ばれた松浦市立志佐中3年の土橋真菜さんは、生まれ育った松浦の自然の豊かさや人の温かさに気づいた体験を題材に発表し、「松浦のいいところをたくさん見つけていきたくて、もっと松浦を愛していきたくて」と抑揚のあるスピーチを披露した。優秀賞に選ばれたのは5人。このうち、西海市立大崎中3年の今村心結さんは、家族や友人らの言葉に救われた経験から「声かけの輪が広がれば、きっと幸せな社会になっていく、平戸市立立月3年の白石真央さんは、書道から学んだことを通じて「SNSでも言葉に思いを乗せ、愛を込められるようになった」と、それぞ

よる9じからは、わたしかん。

便利で楽しいスマホやゲーム、使いすぎでない? ねむる時間足りてる? 集中して家で学習する時間ある? 自分に向き合う時間ある? 一人ひとりが大切な時間をもてる。だから、スマホやゲームは夜9時までで終わりにしない? だから、スマホやゲームは夜9時までで終わりにしない? だから、スマホやゲームは夜9時までで終わりにしない?

※お住まいの市町で利用ルールが設定されている場合は、市町のルールを守りましょう

虐待対応ダイヤル

児童虐待相談件数が過去最多

18歳未満の子どもの親などが虐待を受けたとして児童相談所が対応した件数は、2022年度、1,084件で過去最多となった。

内容別では、子どもの前で家族に暴力を振るうなどの「心理的虐待」が最多の648件で、全体の約6割を占めた。主な虐待者は、実父が549件で全体の約5割、次いで実母が390件で、実の両親が全体の約9割近くを占めている。

県は相談件数の増加は、家庭内に子どもがいる状況で家族に暴力を振るう「いわゆる「面談DV」が増え「心理的虐待」として警察から通告される件数が増えたことや、地域社会や関係機関の児童虐待防止に対する意識や態度の高まりなどが要因としている。

通話料無料

児童相談所 虐待対応ダイヤル

189にかけると、お近くの児童相談所(こども・女性・障害者支援センター)につながります。

189

里親制度

一緒に時間が親子の絆を生む

大村市の阿部千賀子さん(48)がその小さな女の子に最初に会ったのは7年前。ボール遊びをする姿を見て「運動神経の良さだね」と思った。子どもは長男を出産した後、子どもを育てたいと考えていた阿部さんは、里親制度を知り夫に相談。夫はすぐに賛成して夫に相談。夫はすぐに賛成して夫に相談。夫はすぐに賛成して夫に相談。

男の子に「来てほしい」との言葉に背中を押され、里親になる決断をした。

当初、兄妹を別々に育てられるかが心配で、2人からよく「どうかが大事?」と聞かれた。しかし、子どもを育てるうちに子どもがどうかを考える必要はなくなり、同じことを体験したり、感動したり、一緒に過ごす時間が親子の絆を生むと確信した。阿部さんは「里親になるのは不安や葛藤が大きいが、それ以上に一緒に過ごすことで、幸せをもたらしている」と実感することが多いと話した。

娘が5歳になった時、特別養子縁組を結び、法的にも親子となった。兄の影響もあってか、現在、小学4年生の娘はサッカー選手。両親は娘が夢に向かって頑張れるようにサポートしていくつもりだ。

お問い合わせ先: 県里親育成センター「すくすく」(電話0957-500764)

県幼児教育センター

幼児教育の質向上を目指して

幼児教育の質を向上させるため、4月に設置された長崎県の「幼児教育センター」が活動を本格化させている。センターには元保育士など専門知識の豊富な3人をアドバイザーとして、依頼のあった幼児教育・保育施設に派遣。職員向けの研修や、園が抱える悩みなどへの助言を行っている。

室野副センター長は「保育人材の研修の充実を図り、子どもの主体性を伸ばす保育を目指したい」と意欲を示している。

お問い合わせ先: 県幼児教育センター(電話0955-895526)

みんなでココロねっこ!

LINEで便利に「ココロネットパスポート」

「ながさき子育て応援の店」をご存じですか? お店で使える「ココロネットパスポート」を県の公式LINEアカウントから利用できるようになりました。県内約2,500のお店も、LINEから検索できます。

ながさき子育て応援の店とは
※カードタイプのパスポートも発行できます

ココロネットのステッカーがあるお店で、デジタルパスポートを見せると、お得・便利なサービスが受けられます。

サービスはお店によっていろいろ!

- ・すまいるサービス: キッズスペース、お子様食器など
- ・とくとくサービス: 割引、おまけなど

対象は小学生まで! ※一部、未就学対象のお店があります

全国で使えます! ※一部、県外のパスポートが使えない店舗があります

お申し込みお問い合わせ

ながさき子育てポータルサイト ココロネット

長崎県青少年育成県民会議 TEL.095-824-7510

長崎県子ども未来課 TEL.095-895-2685

登録者数6,260人・団体 (2023年3月末現在)

「ココロねっこ運動」に登録しませんか?

子どもたちを健やかに育むための県民運動を推進しています。

取り組みの例

- ・ほんのちよつとココロねっこ「ちよココロねっこ」を始めませんか?~
- ・泣いている子どもを見たら、親子に「どうしたの?」と声をかける
- ・地域や学校などの行事に参加しやすい職場にする
- ・「家庭の日」は家族で過ごす時間を大切に
- ・子どものスマートフォンにはフィルタリングを設定

STOP! ネットいじめ 誹謗中傷 ホットライン

24時間 子どもSOSダイヤル 0120-078-310

子どもたちをインターネット上のトラブルから守りましょう

お見合いシステム オンライン登録始まる!

全手続きが自宅で可能に 長崎県婚活サポートセンター



2023年11月に結婚式を挙げたMさん夫婦

祝
成婚者の声!

信頼性高く安心して利用

2021年11月に入籍したMさん夫婦。2人は県のお見合いシステムを通じて知り合い、仲を深めていった。夫のYさん(40)は、システムを利用して結婚できた。お見合いの相手を探ることができた。Mさん夫婦は「お見合いシステムを通じて知り合い、仲を深めていった。夫のYさん(40)は、システムを利用して結婚できた。お見合いの相手を探ることができた。」と振り返る。

長崎県婚活サポートセンターは、結婚を希望する独身男女の婚活を応援する。お見合いシステムは、会員登録制のマッチングシステムで、1対1の出会いをサポート。プロフィールを登録すると、希望の相手を探して引き合わせる申し込みが可能。

半年間2千円で入会。お見合いシステムは、会員登録制のマッチングシステムで、1対1の出会いをサポート。プロフィールを登録すると、希望の相手を探して引き合わせる申し込みが可能。このシステムは、会員登録制のマッチングシステムで、1対1の出会いをサポート。プロフィールを登録すると、希望の相手を探して引き合わせる申し込みが可能。

半年間2千円で入会

キャンペーン11月未まで

「お見合いシステム」登録から交際までのイメージ

- STEP 1 入会申し込みと会員登録

サイトから仮登録し、プロフィールを入力後、来所またはオンライン面談の予約をする。必要書類の確認と面談が済むと会員登録完了!
- STEP 2 お相手探し

自宅パソコン・スマートフォンまたは「センター」専用端末で閲覧・検索し、お引き合わせの申し込みをする。
- STEP 3 お引き合わせ

サポーターがお引き合わせの日程を調整。
※県外・他府県の場合は、オンラインでのお引き合わせも可能。
- STEP 4 交際、そしてご結婚

お引き合わせ後、お互いの交際意思が確認できたら交際スタート!交際中もサポートあり。

お見合いシステム 3つの安心

- 1 独身証明、本人確認が万全!
- 2 氏名・住所は非公開!
- 3 お見合いにはサポーターが立会い!

ながさき縁結び新聞

長崎県
あいたか

TEL: 095-833-0600

長崎県婚活サポートセンター
〒850-8517 長崎県南島原市3-1 県庁2階

まずはここから

COMING SOON! 3つの新たな機能

- 1 事前チャットの追加

お引き合わせが決まったら、事前にチャットでお相手と話ができるようになる。
- 2 「お友だち交際」の新設

お引き合わせ後に30日間の「お友だち交際」期間を設ける。期間中は、チャットで連絡を取りながら会うこともできる。
- 3 複数の方へのお引き合わせ申し込みが可能に

お引き合わせやお相手検索、新たな申し込みが同時に3人まで調整でき、より多くの出会いにつながる。

各地域でも結婚を応援!

五島市 婚活イベント

県内自治体の中でも、積極的に婚活支援を行っている五島市。9月2、3日の婚活イベントには14人が参加した。男性は1人、女性は13人参加。同市在住が条件だが、女性は半数が市外からで、関東からの参加者も多かった。お見合いの相手を探ることができた。

南島原市 婚活トレイン

南島原婚活サポートセンターは、地域を巻き込んで、さまざまな婚活イベントを実施している。9月には原鉄道を利用した「婚活トレイン」を開催。参加者は約27人。お見合いの相手を探ることができた。

「あいたか」のイベント

長崎で行われたホームゲームで婚活イベントをアシストした。参加者は男女合わせて16人。お見合いの相手を探ることができた。

縁結び隊

縁結び隊は、県の養成講座を受講したボランティアが婚活サポートとなり、結婚を望む独身者の出会いを後押しする活動だ。県内各地に50人のサポーターが登録され、プロフィールなどが記入されたシートをもとに、サポーターが相性の良さそうな相手との引き合わせを行う。2021年から活動している大村市の原田信子さんは、これまで1組の成婚と1組の交際を実現。他のサポーターと地域や世代を超えて情報交換し、希望に添える「飾らず素直でいること」を大切に、独身の出会いを親身にサポートしている。

働きやすい環境づくり ～働く人の結婚・子育てを応援～

社会福祉法人 ながよ光彩会
特別養護老人ホームかがやき 施設長理事 (介護福祉士) 原田 竜生氏

当法人は高齢者福祉事業として「特別養護老人ホームかがやき」や「ショートステイかがやき」を運営しています。加えて、誰もが自由に立ち寄れる「まちのリビング」としてグループホームの1階を開放したり、障がい者福祉事業としてJR長崎駅にカフェショップベース「GOOOOOOD STATION」をオープンしたり、幅広い世代の交流を生み出すことで地域に貢献する事業を展開しています。

職員は女性が多く、産休・育休を取得した後もキャリアを重ねる職員が珍しくありません。子連れ出勤や時間単位の有給休暇取得など、柔軟な働き方を支える制度が充実。さらに職員の誕生会を毎月開催するなどして、仕事を離れて交流を深める機会を積極的に設け、互いに相談しやすい雰囲気づくりに取り組んでいます。また介護福祉士の資格取得に向けた講座を法人主催で実施。先輩職員が講師を務めており、スムーズな受講と対策が可能です。

働きやすい環境をつくる 3つの取り組み

西彼杵郡長与町本川内郷2-3
TEL: 095-894-5555
http://nagayo-kousaikai.jp

ながさき結婚・子育て応援宣言

県では、働く人の結婚・子育ての希望がかなう環境づくりに向けて、企業・団体の宣言を募集しています。私たちが宣言しています!

- ①ながさき結婚・子育て応援宣言

企業の宣言を県に登録(登録無料)
- ②ながさき女性の活躍応援サイト

女性が活躍しやすい環境づくりをPR(登録無料)
- ③ながさき子育て応援宣言

県のごども未来課 TEL: 095-895-2683
- ながさき女性の活躍応援サイト

県の男女参画・女性活躍推進室 TEL: 095-822-4729
- ながさき子育て応援宣言

県の雇用労働政策課 TEL: 095-895-2714